



改訂版

鞆・ハンドバッグ・小物の 基礎知識



一般社団法人 日本皮革産業連合会

鞆・ハンドバッグ表示適正化プロジェクトチーム

鞆
ハンドバッグ
小物の
基礎知識

<改訂版>

改訂版の発行にあたって

明治維新の前後、外国との交流が復活する中で、鞆やランドセルがわが国にもたらされました。ほどなく国内での製造が始まり、女性用のハンドバッグや財布などの小物も登場しました。以来、鞆・ハンドバッグ・小物は私たちの暮らしに浸透し、今日を迎えています。

本書は、鞆・ハンドバッグ・小物に対するさらなる理解の促進を目指して企画したものです。そのために必要な歴史や種類、素材、手入れと保管などに関する知識や情報を集め、コンパクトにまとめました。本書が、製造、卸、小売りの現場と消費者とのよりよい関係づくりに貢献することを願っています。

最後に本書の編集・制作にご協力いただいた皆様に、この場を借りて厚くお礼申し上げます。

2015年3月

一般社団法人 日本皮革産業連合会
鞆・ハンドバッグ表示適正化プロジェクトチーム

発行にあたって 2

製品の成り立ちに興味を持ったら…

鞆・ハンドバッグ・小物の歴史 4

革の製造と種類を説明するときは…

素材と加工について 12

革以外の素材について知りたいときは…

素材の種類について 24

製品のマークについて質問されたら…

マークや商標について 32

長く愛用してもらうためには…

製品の手入れと保管 40

素材別手入れ方法一覧 48

ハンドバッグの選び方を聞かれたら…

ハンドバッグのTPO 54

コラム：エキゾチックレザー 38

コラム：マグネットホック・デメリット 39

明治維新とともに誕生した日本の鞆

現在の鞆の原型は18世紀に登場

鞆を、単にものを入れて運ぶものと規定すると、その歴史は人類の歴史と同じくらい長いものになってしまいます。江戸時代までの日本で、鞆の役割を果たしていたものには、武将の鎧よろいびつを入れた鎧櫃やくろう、医者が使っていた薬籠やなぎごうり、そして旅行のときに使った柳行李などがあげられます。

現在の鞆に近い形のもものが登場したのは、18世紀のヨーロッパといわれています。鞆の製作はその後、徐々に盛んになって、19世紀の半ばには、王室や貴族のお抱えの鞆職人が次々と独立したそうです。

諸説ある日本での鞆製作第1号

19世紀の半ばは、日本では幕末から明治維新にあたり、鎖国が解けて海外の文物が一斉に入ってきた時期。鞆もそのひとつでした。

一説では、ある馬具の職人が、外国人から修理を頼まれた鞆をまねてつくったのが、日本最初の



鞆とされています。また、フランスから持ち帰った鞆を参考につくったのが最初、という説もあります。

「鞆」はオランダ生まれ？

いずれにせよ次第に鞆の製作は本格化し、明治20年ごろには鞆専門店が登場。鞆も、学生鞆や手提げ丸型鞆など、用途やデザインによって細分化されていきました。また、オランダ語のカバスが語源とされる「かばん」という言葉も、「鞆」という文字も、そのころから一般化したといわれています。ただ鞆の語源に関しては諸説があります。

軍隊の道具がランドセルのルーツ

「ランセル」が「ランドセル」に

明治時代、東京に創設された学習院では、軍隊で使う「背はいのう」に学用品を入れて通学させていました。この背はいのうは、幕末に西洋式の軍隊制度が導入された際に、一緒に入ってきたもの。これがランドセルのルーツといえそうです。

「ランドセル」という言葉は、オランダ語で背はいのうを「ランセル」と呼ぶところから生まれたといわれ、現在まで受け継がれています。



伊藤博文が特注したランドセル

生まれた当時のランドセルは、リュックサックに近いものだったそうで、現在のようなタイプが誕生したのは明治20年のこと。時の総理大臣である伊藤博文が、大正天皇の学習院入学を祝して、

特注したものを献上したのが始まりだそうです。

世界でも珍しい日本のランドセル

その後ランドセルは、背負うことで両手が使えるなどの長所から、小学生用として広く普及していきました。特に昭和30年代以降は、全国的に普及し、日本の小学生に欠かせないものとなったのです。

ランドセルのような通学鞆が普及している国は、ヨーロッパの一部を除いて、世界ではほとんどありません。ランドセルは今や、日本で独自に進化したオリジナル商品といえるかもしれません。



ハンドバッグは紀元前9世紀生まれ!?

アッシリアがハンドバッグのルーツ

ハンドバッグの歴史は、紀元前9世紀にまでさかのぼるとか。当時、現在のイラク北部にあたるメソポタミア地方ではアッシリアという国が栄えていました。そこでつくられた有翼神像が、今のハンドバッグにそっくりのものを持っているのです。それをハンドバッグのルーツとする説があります。

中世の西洋ではポシェットが登場



そして、ぐっと時代が下って、中世のヨーロッパでは、現代のポシェットにそっくりのバッグが登場。当時のポシェットにはひもがついて、それを腰のベルトに結びつけて使っていたそうで、オモニエールと呼ばれていました。

「オフクロ」のルーツとは!?

一方、鎌倉から室町時代にかけて、日本では、一家の主婦が財産の管理をするのが一般的だったとか。財産を袋に入れて管理していたことから、一家の中心となる女性を「オフクロサマ」と呼んだそうです。それが「オフクロ」の語源とする説があります。

明治時代になると、洋服の普及とともに手提げ型の袋物が輸入されるようになりました。そして、明治時代の終わりごろに、日本のハンドバッグの原型ともいえる「オペラバッグ」が登場します。その名の通り観劇用のもので、布製でした。当時は「西洋風手提げ袋」と称され、ハンドバッグが一般的になったのは、大正の終わりから昭和のはじめにかけてのことです。

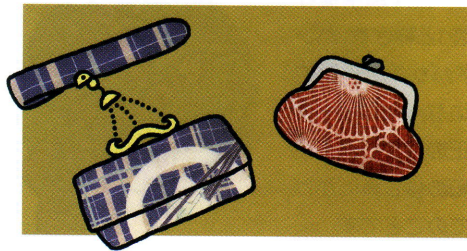


タバコ入れは明治を代表する小物

がま口や名刺入れなども新登場

小物とは財布やパスケースなどの総称で、ものの本によると、明治時代の小物、袋物の大半は「刻みタバコ入れ」だったとか。価格は4円から40円と幅があり、かなり的高級品もあったようです。当時、新たに登場した商品には、葉巻の渡来に伴う葉巻入れ、口金の輸入によるがま口、名刺入れなどがあります。

刻みタバコ入れは、巻きタバコが主流になったことから、巻きタバコ入れに姿を変えます。やがて現在のようなパッケージに入れて巻きタバ



コが販売されるようになって、タバコ入れの需要は激減したそうです。

藩札の発行とともに広まった長財布

一方、財布、特に長財布は、江戸時代に諸藩が藩札という独自の紙幣を発行するようになり、それを入れるために広まったといわれています。

明治時代に入って紙幣が発行されるようになったり、小額紙幣が発行されたりするたびに、長財布はさらに普及していったようです。また、がま口も口金の改良に伴って、売れ行きが伸びていったといわれています。

二つ折り財布は戦後の生まれ!?

そして、第二次世界大戦後の昭和20年代半ばにクレジットカードが登場したことから、クレジットカード用のポケットがついた二つ折り財布が登場。その後、クレジットカードの普及とともに急速に広まっていきました。



「皮」を「革」にしてくれるなめし

皮を有効利用できるようにするために

動物の皮は、そのままにしておくと腐ったりして使えなくなります。それを防ぐために考え出されたのが「なめし」です。なめしは、古代のエジプトなどで、すでに行われていました。



現在の主ななめしには、植物性の「タンニンなめし」、鉱物性の「クロームなめし」、両者の特長を生かした「混合なめし」があります。

自然な風合いの革に仕上がるタンニンなめし

タンニンなめしは、ミモザやチェスナット(栗)などの樹木の樹液に含まれているタンニン(渋)を使ってなめすというもの。このなめしでつくられる代表的な革には、ぬめ革やコードバンなどがあります。自然な風合いの革に仕上がりますが、水や熱に弱いという弱点もあります。

型崩れしにくい革に仕上がるクロームなめし

クロームなめしは、塩基性硫酸クローム塩という化合物によってなめすもの。クロームなめしでできた革は、ソフトで復元力のある柔軟性を持つため、型崩れしにくいという特長がありますが、自然な風合いという点では、タンニンなめしの革が勝ります。

「タンニン+クローム」の混合なめし

タンニンなめしとクロームなめしの特長を生かした方法。タンニンとクロームを混合して行うもので、革の用途によって、タンニンとクロームのどちらかを多めにします。現在、市場に出回っている革のほとんどは、この混合なめしによってつくられています。

「染料」と「顔料」で異なる風合いに

革の変色を防ぐために発達した染色

革を染めるのは、そもそもは変色などを防ぐことが目的でした。なめしなどと同様、革を利用してきた長い歴史の中で、さまざまな染色方法や染料が工夫され、発達したのです。現在の染色方法には大きく分けて「染料染め」と「顔料染め」があります。

自然な仕上がりが持ち味の「染料染め」

染料染めは、タイコとも呼ぶ大きな丸いドラムに、革、水、水に溶ける染料などを入れて、長時間回転させて染めていきます。

染料染めでは、小さなキズやシワなどがそのまま残り、革本来の味わいを楽しめる、自然な仕上がりになります。その一方で、革は耐熱性が低く、繊維製品のように高温で染色できないので、色落ちが生じやすいという特性もあります。自然な風合いがある革、いわば革らしい革ほど色落ちがしやすいともいえるので、濃い色の皮革製

品を使用する際には、薄い色の衣服を避けるといった注意が必要です。

キズや汚れに強い「顔料染め」

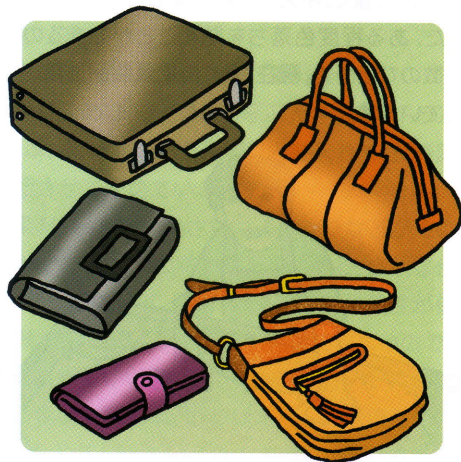
一方、顔料染めは、水に溶けない顔料を、革の表面にスプレーやブラシで塗っていく方法です。顔料で革の表面をコーティングするような仕上がりになるので、染料染めに比べて、革本来の味わいは感じ取りにくくなります。しかし、水や汚れに強く、キズをカバーすることもできます。また、ある程度色落ちを防ぐことができるのも特徴のひとつで、現在、多くの皮革製品に用いられています。



加工方法によって異なる個性の革に

多種多様な革の加工方法

なめした革にさまざまな加工を施すことで、革は異なった風合いや個性を持つことになり、それぞれに応じた使われ方をします。ここではその主なものを紹介しましょう。

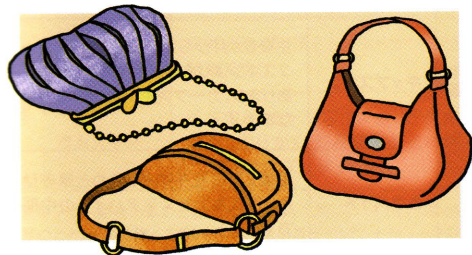


■革の仕上げ方

銀つき革	皮の表面のことを銀面といい、それを生かした革です。染料や顔料を使用して仕上げた、最も一般的な革といえます。
めめ革	成牛皮、豚皮などをタンニンなめしで仕上げた革です。
ヌバック革	ペロア革と違って牛革の銀面を起毛させた革。スエードと比べると毛足が非常に短くなっています。
スエード革	子牛革ややぎ革、羊革などの裏面をサンドペーパーで毛羽立てて、ベルベットのようになり毛させた革です。
ペロア革	主に成牛革の裏面をスエードのように起毛させた革。スエードより起毛が粗く、毛足がやや長いのが特徴です。
バックスキン (BUCK SKIN)	鹿革の銀面を起毛させた革。現在は鹿革でなくても、起毛した革の総称として使用されることが少なくありません。
揉み革	革を揉んで表面にシボ(しわ)をつけた革。水揉み、角揉み、八方揉みなどがあります。

シュリンク革	なめしの工程で薬品を使って皮の銀面を縮ませた革。揉み革よりもシボ(しわ)が強調されています。
型押し革	プレス機で圧力をかけて加熱し、革の表面に凹凸による模様をつけた革です。
エナメル革	主にクロームなめしをした革の表面に、合成樹脂の仕上げ剤を塗布し、光沢を出した革です。
ガラス貼り革	なめし工程で、ガラスやホーローの板に貼りつけて乾燥させてから、銀面をサンドペーパーでこすり、合成樹脂の仕上げ剤を塗布した革。丈夫なので、鞆などに幅広く利用されています。
グレージング仕上げ革	めのう、ガラス、金属のローラーで強い圧力を加えて、主に銀面に光沢を出した革です。
オイル仕上げ革	動物性油、ウールグリース、合成油などを使用して表面を仕上げて、ぬめり感を出した革です。
床革 (とこがわ)	銀面を取り除いた床皮を原料にした革。銀面がないため、強度はあまりありません。

セーム革	鹿皮を油でなめした革。柔らかな手触りが特徴です。洗濯が可能です。
印伝革	鹿皮をなめして白革にし、染色後、漆で模様をつけた革です。
あめ豚革	ピッグスキンをタンニンなめしし、染色後、銀面を摩擦したあめ色(淡黄茶色)の革です。
毛皮	毛をつけた状態でなめして仕上げた革です。
はらこ	生後間もない毛並みのいい子牛の革です。



さまざまな持ち味を製品に生かして

牛革からエキゾチックレザーまで

鞆・ハンドバッグ・小物には、牛革を中心に、豚や馬、羊などの哺乳類から、は虫類や両生類などのエキゾチックレザーまで、多種多様な革が用いられています。それぞれ持ち味が違い、それが製品に趣を与えています。主な皮革の特徴をまとめてみました。

■革の種類

牛革	カーフスキン	生後6カ月ぐらいの子牛の革。きめが細かく柔らかで、高級革製品の材料として使われます。
	キップスキン	生後6カ月から2年ぐらいの革。カーフスキンよりきめがやや粗く、厚みもあります。カーフスキンに次いで上質な革です。
	カウハイド	生後2年の牝牛の革。きめと厚みはキップスキンとステアハイドの間です。

牛革	ステアハイド	生後3～6カ月の間に去勢した、生後2年以上の牡牛の革。きめは粗く、厚みもあります。最も多く使用されている革です。
	ブルハイド	生後3年以上の牡牛の革。きめは粗く、丈夫で厚いのが特徴です。
	地生(じなま)	国内産の牛の革です。
馬革	ホースハイド	牛革に比べ、柔らかいのが特徴です。
	コードバン	臀部の革。繊維が緻密で、美しい光沢があります。
豚革	ビッグスキン	摩擦に強く、丈夫。他の革と異なり、国内で自給できます。
羊革	シープスキン	成羊の革。薄く滑らかで柔らかいのが特徴です。
	ラムスキン	子羊の革。シープスキンよりきめが細かく柔らかく、高級革製品の材料として使われています。

※スキンは小動物の革のことで、小判で薄くて軽い。ハイドは大動物の革のこと。大判で厚くて重い。牛革では重量が30ポンド(13.6キログラム)以下のものがスキン、以上のものがハイドとなる。

やぎ革	ゴートスキン	成やぎの革。羊革より丈夫で、型崩れしにくいのが持ち味です。
	キッドスキン	子やぎの革。ゴートスキンよりきめが細かく、柔らかいのが特徴です。
鹿革	ディアスキン	柔らかで手触りのよい革です。キズがよくあり、銀面を加工して使用することが多いようです。
カンガルー革	カンガルースキン	丈夫で強く、薄くてしなやか。高級素材として使用されています。
象革	象革	ヨーロッパの王侯貴族に愛されたといわれる高級な革です。独特のシワ、模様があり、厚くて丈夫です。
らくだ革	らくだ革	希少性の高い革で、しなやかで丈夫です。厚みがあり耐久性に優れています。
ダチョウ革	オーストリッチ	羽根を抜いた後のクイールと呼ばれる突起模様がユニークです。強靱で重厚さもある革で、貴重視されています。主に南アフリカで養殖されています。

＝エキゾチックレザー

は虫類革	ワニ革	クロコダイル革	クロコダイルと呼ばれる種類には、イリエワニ、ニューギニアワニ、ナイルワニ、シャムワニがあります。高級品として人気があります。
		アリゲーター革	アメリカ合衆国に生息するワニがアリゲーターです。クロコダイル革と同様に高級品のワニ革として扱われます。
		カイマン革	中南米に生息するワニです。腹部にカルシウム分が多いために硬く、クロコダイル革やアリゲーター革とは区別して扱われます。
	トカゲ革		リングトカゲ、アフリカトカゲ、テジュなどの種類があります。は虫類革の中でもポピュラーな素材として人気がある革です。独自の鱗模様は多くの製品に幅広く生かされています。
	ヘビ革		個性的な斑紋模様を持つヘビ革は、皮革ファッションに欠かせない素材のひとつです。主流はニシキヘビで、連続したダイヤ型の斑紋模様が特徴です。
魚類革	サメ革		頑丈で耐水性のある革。強度があり、使うほどにツヤが出ます。
	エイ革		硬くて光沢感があるのが特徴。傷つきにくく水にも強い革です。エイ革をステイंगレーやガルージャともいいます。

素材の種類について

— 合成皮革・塩化ビニール・人工皮革

天然皮革により近い風合い、感触へ

天然皮革の代用品として開発

合成皮革、塩化ビニール、人工皮革は、いずれも天然皮革の代用品として、第二次世界大戦後に登場したものです。天然皮革より安価とか、軽量といった特性を持つ半面、吸湿性や通気性に劣る、キズに対して補修ができないなどの短所があります。



■合成皮革

昭和30年代に登場。靴やハンドバッグ、家具や衣類などにも使われています。織物や不織布などに、ポリウレタンやナイロンなどの合成樹脂を塗布して、天然皮革に似た感触や風合いを生み出したものです。塩化ビニールに比べて、天然皮革に近い外観と表面の強さを持っています。

色彩が鮮やかで、天然皮革に比べて軽量、手入れや保管が容易といった特徴があります。

※ポリウレタン(PU合皮)は、製品の使用未使用に関係なく、空気中の湿気、紫外線、排気ガスなどで加水分解を起こします。特に高温多湿、空気の滞留などで、より劣化が進みます。台所で使用するスポンジが、3カ月ぐらいたつとべたついたり、ぼろぼろになったりするのと同じ現象です。

■塩化ビニール

昭和20年代に開発され、靴や家具、サンダルなど幅広く利用されました。塩化ビニール樹脂を貼り合わせたり、織物や不織布などに塗布したりして、天然皮革に類似させた素材です。低コストで生産が可能、耐水性に優れているといった特徴があります。

※合成皮革の一種です。

■人工皮革

昭和30年代後半に開発された素材。不織布などに、ポリウレタン樹脂などをしみ込ませることで、微細で連続した気孔をつくり、天然皮革の組織構造を人工的につくり出したものです。靴やハンドバッグ、衣類などに使われています。合成皮革より高価ですが、天然皮革により近い風合いや感触を備えています。

綿やナイロンが代表的な素材



ナチュラルな風合いが人気の綿

鞆・ハンドバッグ・小物には、革や合成皮革、人工皮革だけではなく、布地を使用したものも少なくありません。布地の種類には織物と編み物があり、鞆・ハンドバッグ・小物に利用されているのは、大半が織物です。

布地の素材には、綿や麻、絹、ウールなどの天

然繊維と、ナイロン、ポリエステルなどの化学繊維があります。綿は、天然繊維の中で鞆・ハンドバッグ・小物に最も多く利用されている素材で、ナチュラルで素朴な風合いが持ち味です。短所としては、濃い色ほど洗濯などによって色落ちしやすい点があげられます。

軽くて強いのがナイロンの持ち味

化学繊維の中で利用頻度が高いのはナイロンです。軽い、強い、安価といった点から、鞆・ハンドバッグ・小物に多く用いられています。また、近年では、ポリエステルも人気を集め、鞆などへの利用が増えています。

■天然繊維と化学繊維の違い

天然繊維	綿や麻、絹、羊毛などがあります。天然繊維の糸の太さを表すのは「番手」。生地の厚さは「号数」で表します。
化学繊維	ナイロン、ポリエステル、アクリルなどの合成繊維、天然繊維を原料にして製造されるレーヨンなどの再生繊維に大きく分けられます。化学繊維の糸の太さは「デニール」で表記されています。

鞆やハンドバッグ、小物を支える素材

夏向きの竹とゴージャスなビーズ

皮革や布地などのほかに、鞆・ハンドバッグ・小物に使われる素材には、竹や藤などの天然のもの、ビーズや金属、ガラスなどの人工のものがあります。竹や藤、貝や麦わらなどは、夏向きの素材として利用されることが多く、鞆やハンドバッグにナチュラルで涼しげな印象を与えます。

ビーズや金属、ガラスは、パーティーなどの華やかな席で用いられるハンドバッグに利用されることが多いようです。きらびやかでゴージャスな印象を演出します。



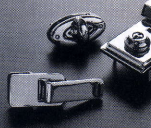
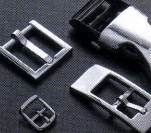
鞆やハンドバッグ、小物の脇役たち

さまざまな形と機能を持った部品

鞆・ハンドバッグ・小物には、皮革や布地以外に、主に金属でできている部品が多く使われています。がま口などの開閉を受け持つ口金、鞆のかぶせを留めるオコシ、ヒネリ、革と革とをつなぎ留める鉤、ホックやファスナーなどがそれです。皮革製品の脇役ですが、いずれも欠かすことはできません。

■部品の種類

	鉤 革と革とをつなぎ留めたり、飾りとして使用したりします。カシメ、リベットとも呼びます。
	口金 大型の口金を「大串」と呼ぶなど、口金にはサイズや形状、機能によって、さまざまな名前がついています。

	オコシ・ヒネリ・錠前 鞆やハンドバッグのかぶせなどを留めるための金具。留め方や形状によって、錠前、ヒネリ、オコシの名前がついています。
	ホック オスとメスがあり、両方合わせて1組です。鞆やハンドバッグのかぶせを留めるなど、さまざまな働きをします。
	はとめ ベルトなどにあけた穴を固定する円筒形の金具。はとめリングとも呼びます。
	底鉄 鞆の底に取りつける金具で、底をキズや汚れから守る働きをします。
	バックル ショルダーベルトの長さを調節したり、ショルダーベルトと鞆やハンドバッグの本体とを結んだりするもの。尾(美)錠とも呼びます。

	茄子カン・Dカン・手カン ショルダーベルトや手ひもと、鞆やハンドバッグの本体とを結ぶ際などに使用する金具。形状によって茄子カン、Dカン、手カンなどの呼び名があります。
	鎖 ハンドバッグなどのショルダーベルトや手ひもに使い、チェーンとも呼びます。
	ファスナー エレメント(ファスナーの歯の部分)、スライダー、テープ、止めから構成されています。エレメントにはナイロン、ビスロン、アルミニウム、真鍮、アルミニウム合金などが用いられています。なお、マジックテープを、面ファスナーと呼ぶことがあります。



お客様の安心と信頼を得るために

きちんと理解したいマーク・商標の意味

皮革製品には、品質を保証するマークや、正しい手続きで製品にしたことを証明するマークなどがあります。これらのマークは厳正な審査のもとで発行されていますので、自信を持ってお客様にお勧めしてください。また、お客様が安心して鞆・ハンドバッグ・小物を使えるよう、マークの意味や意義をきちんと理解しておきたいものです。

ここでは代表的なマークについて紹介します。



レーザーマーク 天然皮革のシンボルマークです

鞆やベルト、革を使った衣服などで見かける下のマークは、天然皮革であることを証明するシンボルマークです。国際的に使用されているもので、一般社団法人日本タンナーズ協会が商標登録しています。

鞆やベルト、洋服などの組合ごとに、それぞれに合わせたデザインのものを使用しています。シンボルマークは商品にタグとしてつけられ、革の種類や保存方法、手入れの方法といった情報も記載されています。



日本エコレザー 環境に配慮した皮革・皮革製品

日本エコレザーとは「製品の製造・輸送・販売・再利用」のライフサイクルの中で、環境負荷を減らすことに配慮し、環境面への影響が少ないと認められる革材料のことです。*

エコレザーは、1990年代半ばからヨーロッパを中心に普及してきたもので、日本では、2006年に、NPO法人日本皮革技術協会と一般社団法人日本タンナーズ協会の協力のもとに「日本エコレザー基準(JES)」が制定されました。その認定業務は、一般社団法人日本皮革産業連合会が行っています。

日本エコレザー基準(JES)に適合すると、認定された革およびその革を使用した革製品には「ラベル使用契約」に基づいて「日本エコレザー基準認定ラベル」を表示することができます。現在、多くの革が認定を受けています。

日本エコレザー基準(JES)の主な認定要件は次の3つです。

- 天然皮革であること。
- 排水、廃棄物処理が適正に管理された工場で製造された革であること。
- 臭気、化学物質(ホルムアルデヒド、重金属、PCP、禁止アゾ染料、発がん性染料の使用制限)および染色摩擦堅牢度に関する一定の基準を満たしていること。



※JESラベルの認定対象は「皮膚断面繊維構造を損なわない革」に限られ、再利用においても革の機能を損なわないことが大前提とされています。したがってリサイクルレザー(ボンデッドレザー)は認定の対象としていません。

JRA

ワシントン条約に基づいた皮革を 日本で加工した製品の証明です

JRAとは、全日本爬虫類皮革産業協同組合 (Japan Reptile Leather Industries Association) の頭文字を取ったもので、ワニ、ヘビ、トカゲ、オーストリッチ等のエキゾチックレザーを使った製品が、ワシントン条約に基づいて正しく輸入された皮革を使用して、日本でつくられたものであることを示しています。

全日本爬虫類皮革産業協同組合では、信頼される日本製品を合い言葉に、1981年11月より「爬虫類等皮革製品表示事業」を実施し、JRAのタグ、織りネームおよびしおりの3点セットをつけて、商品を販売する事業を進めています (ベルトはタグとしおりの2点セット、時計バンドはシールのみ)。JRAは日本およびアジア各国で商標登録されています。



織りネーム



タグ



時計バンド用シール



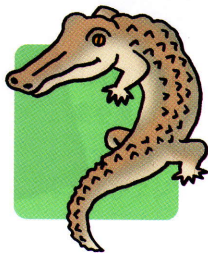
しおり

エキゾチックレザー

個性的で独特の風合いのある革です

牛や豚などの家畜以外の動物、たとえばワニやトカゲ、ヘビなどは虫類や、オーストリッチなどの鳥類から得られる皮革の総称を、かつては虫類皮革と称していました。しかし、正確な表現ではないとのことから、は虫類皮革に代わって、家畜以外の動物全般を指すエキゾチックアニマルを語源として、この呼び名が使われるようになりました。は虫類や両生類、鳥類や魚類などの革が該当します。

エキゾチックレザーの魅力は、個性的で独特の風合いと、強い存在感にあり、ファンの多い革といえるでしょう。

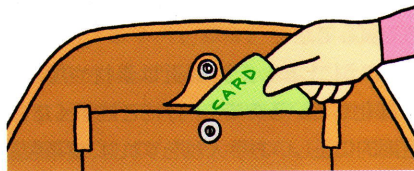


マグネットホック・デメリット

ホックの磁石が引き起こすトラブルです

マグネットホックとは、磁石の力でオスとメスを留めるホックのことです。マグネットホック・デメリットとは、その磁力のために、近くにあったクレジットカードやキャッシュカードの磁気データが消えてしまうトラブルのことをいいます。

鞆やハンドバッグのマグネットホックに、磁気カードやICカードなどが直接接触すると、使えなくなるというトラブルが生じることがあります。思いがけないトラブルを防ぐために、磁気カードやICカードは、マグネットホックから離しておきましょう。



正しい手入れで、長く使えるものに

ふだんの手入れは軽くふくだけで十分

ふだんの手入れは、柔らかい布で軽くふいたり、靴と同じようにブラッシングして、ホコリをはらったりする程度で十分です。汚れに気づいたら、靴やハンドバッグ専用のクリーナーを布につけて軽くふき、汚れを落としてください。

クリーナーは塗りすぎるとシミになることもありますので、目立たないところで試してから使うようにしましょう。最近は素材や加工方法が多様化しているので、十分にご注意ください。定期的に正しいお手入れをすれば、皮革製品は、いつまでもきれいなままで使うことができます。



手入れに必要な道具とは

クリーナー

汚れやクリームなどを落とすために使います。靴やハンドバッグ用、柔らかい皮革用、エナメル革用など、それぞれの皮革の用途や性質に合わせた専用のものがあるので、専門家や専門店などに相談しましょう。スエードやヌバック、ペロアなどの起毛タイプの皮革には、消しゴムタイプや天然ゴムタイプのクリーナーがあります。軽くこすって汚れを落とすようにしましょう。

クリーム

クリームは皮革に栄養と光沢を与え、しなやかにしてくれるものです。皮革の老化を防ぐという働きもします。クリーナー同様、靴やハンドバッグ用、トカゲ革やヘビ革などは虫類革用のもの、紫外線をカットする成分を含んだぬめ革用のものなど、それぞれの皮革の用途や性質に合わせた専用のものが販売されているので、正しく選んで使用してください。

防水スプレー

皮革製品は雨や湿気が苦手です。ですから皮革製品を買ったら、使用する前に、防水スプレーで水や汚れから保護するようにします。靴やハンドバッグの使用頻度にもよりますが、防水スプレーの使用は月に1回程度が一般的です。

ブラシ

ほこりや汚れを落とす際に用います。スエードやヌバック、ベロアなどの起毛タイプ



の皮革には、専用のブラシがあるので、それで毛の間のほこりや汚れなどを落とします。

スポンジ・布

クリーナーやクリームを塗ったり、汚れを落としたりするときなど、幅広く使われます。スポンジも布も柔らかいものを選びます。なお、布は市販のものもありますが、使い古したTシャツなどを再利用してもいいでしょう。

製品の手入れと保管——簡単な修理について

早めのチェックで、いつまでも美しく

水で濡れたときは

靴・ハンドバッグ・小物の皮革製品が、水で濡れたときは、すぐに乾いた布などで水分をふき取ります。そして、型崩れしないように紙などを詰めてから、陰干しします。

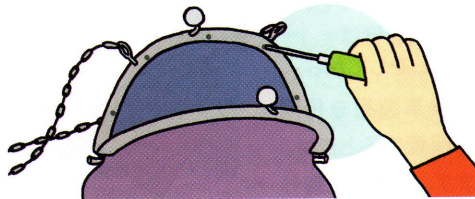
直射日光やドライヤーなどでの乾燥は、変形、変質、変色につながるので、絶対に避けてください。

ネジがゆるんだら

口金などのネジがゆるんだら、専用接着剤をネジにつけたうえで、しっかりとネジを留めます。

革の端がはがれたら

市販の専用接着剤で接着します。



湿気を避け、カビを防いで保管を

型崩れ防止をしてから保管を

靴やハンドバッグなどを保管する場合には、新聞紙を丸めてちょうど入る大きさにし、もう1枚の新聞紙でくるんで、さらにキッチンペーパーで包み、それをそれぞれの靴やハンドバッグにつめます。こうすることで型崩れを防ぎ、中の湿気を取

るのにも役立ちます。そのうえで不織布のように通気性のいい素材の袋に入れ、直射日光の入らない、風通しのいい場所で保管します。

長期間保管は 陰干しをしてから

皮革製品を長期間保管するときは、まず、カビの栄養分



になってしまう汚れやホコリをできるだけ取り除くことが大切です。汚れた部分や金属部分のくもりなどをふき取り、陰干しにして、少し乾かしてから保管するようにします。

お気に入りの皮革製品を休ませて!

どんなにお気に入りの靴やハンドバッグであっても、使い続けていると疲れてしまいます。だから、時々には休ませるようにしてください。複数の靴やハンドバッグを交代で使えば、型崩れの心配も少なくなるはずです。良質な皮革を使った製品ほど、持つ人の配慮が必要になってきます。

時間の経過とともに味わい深い製品に

エイジングは皮革製品の楽しみ

丁寧につくられたいものを選び、愛着をこめて大切に長く使うというライフスタイルが、ますます大きな支持を得る時代になっています。それとともに、そうして使い込まれたものの方が、



買ったばかりの新品よりも味わいがあって魅力的、という価値観も育ってきています。

こうしたエイジングの魅力を最も具現化しやすいのが皮革製品といえるでしょう。使うにつれて、だんだんと柔らかく手や体になじんでくるしなやかさ。滑らかさを増す手触り。深まるツヤや色合い。思わぬ色味の変化もまた楽しみです。これらの特性は特にタンニンなめしの革や染料染めの革において顕著に見られます。

皮革製品の大きな魅力であるエイジングを、もっと多くの人たちに伝えたいものです。

皮革製品にもアンチエイジングを

エイジングとは全く逆に、皮革製品にはアンチエイジングも必要です。皮革製品のアンチエイジングは、基本的にはお肌の手入れと一緒に。汚れを落とし、乾燥を防ぐためにクリームで保湿する。こうした簡単な手入れをすることで、皮革製品はいつまでも使うことができるようになります。

エイジングを楽しむためにも、ぜひアンチエイジングを実行し、皮革製品を美しく保ってください。

それぞれの素材に応じた手入れを

■皮革

革は人の肌に近いものです。直射日光や紫外線にあたりすぎると、同じように色が変わったり、カサついてきたりします。ですから日ごろのケアが大切です。湿度の高いところに長期間放置したりすると、カビが生えることもあるので、注意が必要です。また、染色加工している皮革を布などでこすったりすると、こすった側の布などにも色移ることがあります。



銀つき革	ふだんの汚れは乾いた布で落とします。汚れがひどい場合は、まず中性タイプのクリーナーで汚れを落とします。その後に中性タイプのクリームを薄くムラなく塗って、ツヤを出すと同時に、革に栄養を与えます。
めめ革	水や油を吸収しやすいので、シミになりやすいという性質があります。使っているうちに色合いが変化するエイジングの楽しみもありますが、新しいうちにめめ革専用クリームか、保護スプレーで汚れがつかないように予防することも大切です。なお、一般的なクリーナーやクリームはシミになるので、使うなら消しゴムタイプのクリーナーを選びましょう。
エナメル革	革の表面に、ポリウレタンなどの合成樹脂を塗って仕上げたものです。水に強いのが特徴です。その反面、寒さや熱に弱く、ひび割れなどが起きることがあります。一般的なクリーナーで汚れを落としてよくふき取り、エナメル革専用のクリームを塗って柔らかい布で磨きます。
ヌバック革・スエード革・ペロア革・バックスキン	起毛タイプの革は毛の間にホコリが入るので、汚れやすいといえます。また、雨にも弱いので、濡れると色落ちすることがあります。起毛革専用の保護スプレーを使って、新しいうちに予防することが必要です。汚れは、これも専用のブラシで落とし、汚れが落ちにくい部分には、消しゴムタイプか天然ゴムタイプのクリーナーを使いましょう。

オイル 仕上げ革	動物性油などを十分に含ませて仕上っている革なので、水に強く、独特のぬめり感があります。ただし、手入れをしないと油分が徐々に抜けてツヤがなくなり、カサついてきたりします。一般的なクリーナーで汚れを落とした後に、動物性のクリームを塗り込んでなじませるようにしましょう。
白い革	白い革は、日光や照明の光にさらされると、色やけすることがあるので注意が必要です。ふだんは、クリーナーを使って汚れをこまめに落とすようにしましょう。白い革専用のクリームを塗ると、白さの維持につながります。

■合成皮革・塩化ビニール・人工皮革

いずれも石油由来の原料でできているので、水には比較的強く、濡れても水分をふきとれば変質することはないでしょう。その反面、油分には弱く、ベンジンやシンナーなどに触れると、表面が変質したり、変色したりすることがあります。ハンドクリームやマニキュアの除光液などでも変質することがあるので、注意が必要です。また、熱にも弱いので、暖房器具などの近くに置くことは避けましょう。

合成皮革	ポリウレタン樹脂などが塗布しており、年数が経つと表面が剥がれやすくなります。また、表面がソフトなために、キズにはそれほど強くありません。汚れは、薄めの中性洗剤を含ませた固く絞った布で落とすようにしましょう。
塩化ビニール	染色した革と接すると、革の表面が剥がれたり、塩化ビニールの表面に革の色が移ったりすることがあります。また、低温の環境では硬化し、もろくなる性質があるので、使用や保管には注意が必要です。ふだんの手入れは合成皮革と同様です。
人工皮革	合成皮革と同じポリウレタン樹脂などでできていますが、一般的な合成皮革より表面の劣化が遅く、また、しなやかな感触が特徴です。耐用年数にも優れています。ふだんの手入れは合成皮革と同様です。



鞆やハンドバッグなどの修理を 依頼された場合

修理の依頼を受けた場合には、どのように修理したいのか希望を聞き、部品の在庫状況などを問い合わせる必要があるので、修理費用や時間などについては即答できないことをご説明ください。そのうえで、製品を預かるかどうかを依頼者にご相談ください。

次に、依頼者の希望に沿った修理の可否をメーカーに問い合わせ、修理可能な場合はお預かり日数、費用、修理方針などの修理情報をご確認ください。そして、依頼者にその修理情報を正確にご回答のうえ、修理実施の是非をメーカーにご指示ください。

なお、他社や他店舗などで購入された製品の修理については、同じ部品の手配が困難なため、購入店や修理専門店への依頼をご案内ください。

技術者の誇りと自信の象徴 「鞆・ハンドバッグ・小物技術認定制度」

鞆やハンドバッグ、小物の製造業者を取り巻く環境は、グローバル化でますます競争が厳しくなり、技術者の高齢化、後継者不足も深刻です。また、将来において技能の低下も危惧されています。

「鞆・ハンドバッグ・小物技術認定制度」は、鞆やハンドバッグの製造技能の伝承を図るとともに、国内生産技術を向上させることを目的としたものです。技術認定制度を確立させることによって、広く人材を育成して産業の基盤である技術水準の向上と、技術者の地位向上を図ります。

技術認定制度が、鞆やハンドバッグ、小物の製造業界の成長エンジンとなり、資格を取得した技術者が誇りと自信を持って、業界の発展に寄与することが期待されています。

間違いのないハンドバッグ選びとは!?

意外に知らない冠婚葬祭のハンドバッグ

冠婚葬祭の場に、どのようなハンドバッグを持っていくか、悩んだことはありませんか？知っているようで意外に知らない、冠婚葬祭におけるハンドバッグについてまとめてみました。

パーティーバッグ

ひと口にパーティーといっても、フォーマルなものから、気のおけない仲間とのカジュアルなものまで幅広いので、ハンドバッグも絶対的ルールがあるわけではありません。しかし、一般には、小型でビーズや錦糸、あるいは光沢のある素材のものが適します。特にサイズはちょっとしたお化粧直しの道具やハンカチと携帯電話、財布が入る程度のもを選びましょう。大きなバッグはクロークなどに預けます。

お昼のパーティーは、光沢のある素材を使ったものは避け、革ならマットなカーフやクロコダイル、布ならピンクなど、かわいい色のもを選

ぶといいでしょう。コサージュなどがついたものでもかまいません。クールな（格好いい）雰囲気演出したいときには、シンプルでエレガントなカラーやデザインがお勧めです。

ハンドバッグとシューズの色や素材を合わせると、よりオシャレ度がアップ。荷物が多い方には、使い勝手がよく便利な中型のものでOKです。

夜のパーティーの場合は、クラッチバッグなどがお勧めで、ゴールドやシルバーなどのメタリック素材や、輝きのあるラインストーンやスパンコール、ビーズが施してあるバッグ、またツヤのあるクロコダイルやトカゲ素材など、華やかなものが好ましいとされます。



結婚式、披露宴でのハンドバッグ

結婚式や披露宴でのハンドバッグは、主役に失礼にならない控えめなものを選ぶのが原則です。ベストなハンドバッグは、小さな手提げのハンドバッグやクラッチバッグなどがいいでしょう。革はフォーマル向きで、手提げのハンドバッグだと写真撮影のときにも腕にかけられるので使い勝手もいいでしょう。

お葬式の際の ハンドバッグ

ハンドバッグや靴は洋服に合わせて光沢のない黒色のフォーマルバッグを使用しましょう。光沢のある素材やエナメル素材、派手な金具のついたものはNGです。



入学式で持つバッグ

入学式は子どもにとっても、ママにとっても新しい生活が始まる日。これからお付き合いをしていく方との出会いの場でもあります。ファッションも、フレッシュで清楚な印象のものがいいですね。一般的な手提げフォーマルバッグが適していて、留め金具がついていてもOKです。カラーはベージュやネイビーが定番ですが、春らしいピンク、サックスブルー、アイボリー、ホホワイトなど華やかな色もお勧めです。注意したいのは「華やか」と「派手」は全く意味が違うということ。あくまでも清楚で、上品を心がけてください。

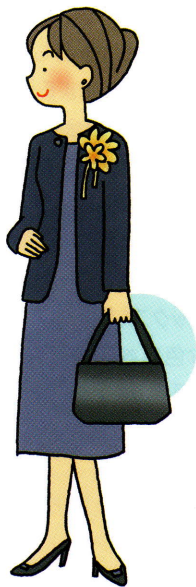
また講堂で着用するスリッパや、学校説明資料などで荷物が多くなる場合があるので、それらが入るナイロンなど布製のサブバッグを用意するといいでしょう。



卒業式で持つバッグ

入学式同様、特にルールがあるわけはありませんが、卒業式はお祝いのあると同時に、それぞれの進路へと旅立つ別れの場でもあります。品があり、落ち着いた雰囲気の装いを心がけたいものです。

ポイントは「控えめな華やかさ」です。洋服はネイビー、グレー、黒のシックな色合いのスーツが主流なので、バッグやコサージュなどで華やかさをプラスできると、素敵な演出になります。バッグは一般的な手提げのフォーマルバッグが主流で、カラーはブラック、アイボリー、ワインなどがお勧めです。



参考文献・資料

鞆・ハンドバッグ・小物 表示テキスト 原産国・素材表示の考え方<試案I> (発行:日本皮革産業連合会)
鞆・ハンドバッグ・小物 標準用語集 (発行:日本皮革産業連合会)
ゴールドブック (発行:日本袋物協会)
the KABAN (発行:日本鞆協会)
新かばん・バッグの商品知識 (発行:エフワークス)
日本の革 No.5 (発行:榎出版社)
袋物 (発行:日本袋物工業連合会)
Leather Life (発行:日本皮革産業連合会、全日本爬虫類皮革産業協同組合)

日本皮革産業連合会ホームページ
日本鞆協会ホームページ
日本鞆協会ランドセル工業会ホームページ
日本服装ベルト工業連合会ホームページ
全日本爬虫類皮革産業協同組合ホームページ
クロンプスホームページ

鞆・ハンドバッグ・小物の基礎知識 <改訂版>

2015年3月 発行

発行者 一般社団法人 日本皮革産業連合会
鞆・ハンドバッグ表示適正化プロジェクトチーム
〒111-0043 東京都台東区駒形1-12-13
皮革健保会館7階
電話 03-3847-1451 (代表)

協力 日本鞆ハンドバッグ協会

印刷 株式会社サンコー

非売品

本書に掲載されているすべての記事、写真、イラストの無断複製・転用を禁じます。



JAPAN LEATHER AND LEATHER GOODS INDUSTRIES ASSOCIATION